

昭和52年 2月15日発行 (毎月2回1日・15日発行) 編集と発行/南国市広報委員会/事務局/企画財政課広報係

外として保存しておくを便利にする

あなたと市政をむすぶ★★★★★ 広報

なんごし

2/15 1977 No.235
編集・発行/南国市広報委員会

国分寺の境内から弥生時代中期の貯蔵穴が、
国府跡から中世の民家遺構が相次いで発見
され話題をよんでいる。歴史の里、国府(2月
4日・国分寺で)

15対11議員総会で「態度表明」 県の協力要請に答へ

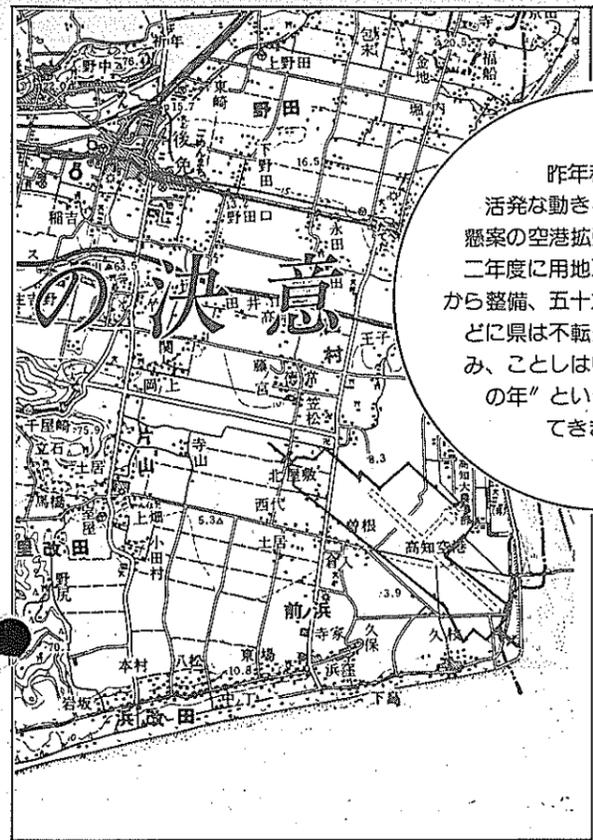
空港拡張で直接犠牲をしいられる南園市は、これまでの世論調査などによれば、空港拡張の賛否がほぼ同数を示しており、それだけ市民の空港に対する関心も大きなものがあります。

こうしたなかで、昨年ようやく動きをみせてきた空港問題は、拡張反対市民連合や地権者との話し合いがなされてきました。ところで中内知事から小笠原市長、橋本議長に対し、十二月十七日付けで、

「空港整備の必要と四十九年四月の市議会からの意見書の趣旨、(▽土地を失う地権者の救済策、▽騒音による公害対策に、空港周辺地域の開発など)を考慮し十分対処する。空港所在地の立場からいろいろの事情もあろうが、今後空港の拡張整備と騒音対策、地域開発の実施について格段の協力を要請する」という「高知空港整備に関する協力依頼」の公文書が送付され、これに対して市議会は、十二月二十二日、十二

これは議会の正式議決でないにしろ、県の協力要請に対し協力する旨の回答をすることによって、これまで明確にしていなかった議会が、賛成多数で拡張を認めたことは、態度表明につながり、ここに影響することは大きいものがあります。こんどの態度表明は、無条件で協力することだけでなく、市の権益に対する条件整備を整えさせるためのものであるが、拡張整備を促進させる面もあり、大きな波紋をなげかけています。

昨年秋から、活発な動きをみせてきた懸案の空港拡張問題は、五十二年に用地取得、五十三年から整備、五十六年四月就航を目に県は不転退の決意でそのみ、ことはいよいよ「決着の年」という様相を呈してきました。



- ### 基本計画
- ▶滑走路 2,000m (幅45m)
 - ▶平行誘導路 2,240m (幅23m)
 - ▶着陸帯幅 300m
 - ▶エプロン 8バース
 - ▶庁舎・空港ビル・駐車場など
 - ▶航空保安施設一式
ILS (器着陸装置)、ASR (空港監視レーダー)、進入灯など
 - ▶総工費 約250億円

高知空港の整備計画は、現在の面積三十六万九千平方メートルを約三、四倍に拡張しようとする。千五百メートルの滑走路を新設。現在就航しているプロペラ機YS11型からジェット機が発着できるように、ILS (計器着陸装置) など航空保安施設を整備するなど面目を一新しようとするもので、ことし決着させるべく、県は不転退の決意でのぞんでいます。

これらの整備計画は、才三空港整備五か年計画(五十一年から五十五年まで)に乗せ、五十六年四月から就航できるように整備するもので、用地取得は国の委託を受け、県と県土地開発公社が、滑走路など基本工事は才三港湾工務局、航空保安施設は航空局と、それぞれ分担して事業が実施されます。

空港整備で 県不転退

約26万坪を買収 家屋移転40戸

こんどの空港拡張に必要な用地の買収は、約八十四万平方メートルで土地所有者約五百名(四十七年当時)。筆数で約二千筆。家屋の移転は空港本体で二十戸、空港制限区域で約二十戸、計約四十戸が移転の対象。拡張用地は、公共用地先行取得制度により、この春から五十二年度中に完了するよう

う、用地交渉が行われます。また、代替農地や家屋移転については、県農業公社の農地保有合理化事業などの制度活用や地元民のあつ施など、あらゆる努力によって希望にそえるよう、地元生活者などの相談所を開設。十分対処してゆく方針を明らかにしています。

まず防音工事

航空機騒音対策では、とくに特定空港の指定を五十一年度中に実現させ、空港整備事業の実施前に教育施設や民家の防音施設、公民館の新設など騒音対策事業の実施。

空港と 地域社会の調和

空港周辺地域の基盤整備は、河川(後川、新秋田川、王子川、

市は勉強会

こうした新しい情勢に対して、これまで目立って活動のなかった市空港対策本部(市長、助役、収入役ら関係課長で構成)は、最近の動きに対し、市役所へ県空港対策室の大原室長らスタッフを招き、拡張計画とそれに伴う騒音対策、地元周辺地域開発に対する県の考え方を聴き、十分「ハラ」に入れて対応するための勉強会を開きました。

ところで拡張に伴う騒音対策や周辺地域開発事業の地元負担金の問題は、市財政の再建もからむ大きな焦点となるもので、「多額の財政負担が必要であれば、現在すすめている財政再建は不可能だ。もしそうしたことにならなければ反対というか、延期してもらわなければならない」という

財政負担は困難——市

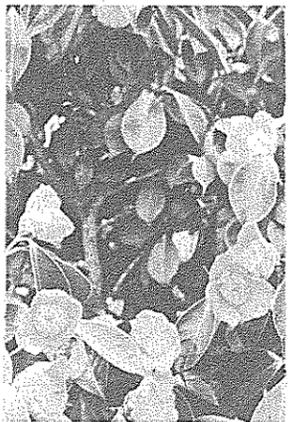
県——地元へ利益還元

している。例えば空港ビルの経営を通じての利益還元など、民家の防音工事は市の財政負担は不要と思う、公共施設の防音対策には少額の負担を必要とするものも出てこようが、極力、市の負担にならぬよう実施する。周辺地域開発事業の場合、道路や河川改修は市道以外、地元負担はほとんどない。ただ、

農林部関係の事業は、制度的に地元負担(受益者負担)などが位置づけられているものもあり、慎重に対処する」と答えました。

なお、騒音対策、周辺地域開発事業の実施時期や、科学消防体制の充実など災害防止、安全対策への配慮などが取り上げられ、県側は、「騒音については、五十一年度中に特定飛行場の指定を得、ジェット機就航前に必要の防音対策を講じたい。周辺地域開発は空港整備と同時に進めるが、供用開始目標の五十六年四月までにすべての事業を終るものとしても困難だ。十年かかるものなら県は重点的総合行政で臨み五、六年に短縮してまで事業を推進する」との考えを示し、かつ、周辺整備事業については地元の意見を聞き、市の財政事情を踏まえて事業ごとに計画をたて、実施してゆくという方針が述べられました。





移動農業委員会の開催

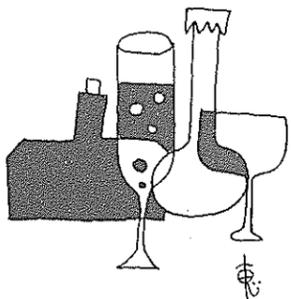
昨今の農業のとりまく情勢は相変わらず厳しいものがあります。農業委員会ではいつも農家の皆様と連携を保ち、意見や悩みを農業委員、職員が積極的に聞き、相談に応じています。

このたび、昨年に引き続き、三回目の移動農業委員会を開き、相談活動を行います。なお、今回は農作業の関係もあり、夜間に行ないますので、もよりの会場へおいで下さい。

相談内容は、△農業者年金について、△農地問題について、△農家の納める税金について、△制度策について、△そのほか農業に関する諸々のことなどです。

日程で開きます。
二月十八日 十市農協本所
二十一日 三和農協本所
二十三日 市農協前浜支所
二十五日 市農協田村出張所
二十八日 市農協大塚支所
三月二日 長岡農協
いずれも午後六時三十分から開きます。

残火薬類の処理方法



ハンターのみなさん、二月十五日で猟期が終了しましたが、成果はいかがでしたか。
毎年猟期終了後、残火薬類の処理が不適切で事件事故が起きています。違反をすれば精神的な苦痛

はもちろん、処罰されたり銃砲所持許可が取消しになる場合があります。事件事故を防止するために次の事故に留意して下さい。

残火薬類の処理は早めに▽猟友会を通じ、または直接銃砲火薬店へ保管を委託する▽不用の残火薬類は警察署に差し出し廃棄処分する▽短期間に標的射撃場で標的射撃に完全使用する。

国道32・55号線の敷地調査

昭和52年1月27日から3月30日までの間、道路法第66条の規定により、国道32号線では南州市才谷(市界)～領石字鳥首までを、国道55号線では南州市大浦字松ノ下～大浦字松ノ本までを立ち入り調査します。ご協力ください。

建設省土佐国道工事事務所南国国道維持出張所 ②1451-2

募集 大徳女学院生徒募集

大徳女学院では五十二年度の生徒を募集しています。修得科目は洋裁、和裁、あみもの、茶道、華道、料理、手芸等となっております。
入学日は昭和五十二年四月八日(木)から、応募期間は三月三日(日)からです。

川干 山田堰の水止め

三月一日から九日までは、恒例の山田せきの水止め期間となっております。この季節は一年中で一番火災の多い月です。火災予防や菜園芸などの用水確保には十分注意して下さい。

森材 間伐のすすめ

現在、間伐の必要な林分が相当多く見受けられます。間伐は、収益をあげられればそれにこたえたことはありませんが、たとえそれがなくても放置することができない。植栽、下刈、つる切、除伐の莫大な資金と労力を注ぎ込んでおきながら、今一歩というところで放置するのは、これまでの努力が無に帰することになります。

産業経済課

入選作決る

非行化防止作文

県下の中学生から募集していた「少年非行化防止」作文入選十編が、このほど決りました。

これは、県防犯協議会が募集していたもので、四百八十二名の応募がありました。どの応募作品も少年たちが家庭や学校、地域社会の中で何を考え、何を悩み、問題視しているのか、素朴ながらも真剣な訴えが述べられています。

- 入選 香長中学校三年藤岡ゆか
- 三年田内千穂
- 三年前田寿枝
- 三年嶋滝虎美
- 三年門田美香

学生生活の中で

藤岡ゆか

先日、久しぶりに会った友達から、

「自分は絶対、非行などに走らないと思ってるけど、一人っきりの淋しい状態が続くと、こんなことが原因で非行化しそうなんじゃないかと不安で、悲しくなる。」

と、悩みをうちあげられました。それというのも、彼女は中学校進学の際に友達と離れて別の中学校に進学しました。その学校が彼女の性格に合わないらしいのです。

みえや体裁でいつも人の言うことばかり気にしているような人が多いらしくて、彼女の明るく陽気な性格ではかえってしらじらしい目で見られることもあるらしいのです。たとえば、授業中に先生の話も聞かず、みんながあまりおしゃべりばかりしているのを、彼女はその場の雰囲気を作りかえようと大きな声で発表したんだそうです。するとみんな白けてしまい、一部の人は、クスクスと笑われてしまったそうなんです。そして心から安心して話せる人もみつからず、みんなの態度にいや気がさすようなのです。

彼女の心が今は、不安定なので

全部が全部この調子だという訳ではないでしょうが、彼女の気持ちに気づいてやる人、助けてやる人は一人もいないのかと思うと、私は普段ならば、私の意見をズケズケ言うところでしたが胸がつまんだようでも何とも言えず、ただうんうんと聞いてあげるだけでした。そして、いつも私を励ましてくれていた明るい彼女が、べしやんこになってしまっているように、私まで、悲しくなり、その時の彼女の姿は、深く私の心に残っているんです。

私も中学一年の入学当初から一学期が終わる頃まで友達もできずとも淋しい思いをしたことがありました。でも今は学生生活を自分なりに楽しく送っているつもりです。なのに、同じように学校生活をしていく私の友は、淋しい思いで沈んでいるのです。なぜ、彼女は、楽しい学校生活が得意な生活は、何もかも全部おもしろい訳じゃありません。いやなことたくさんあります。けれど私は、一日が終わった時、悲しい、くやしい、淋しいことがあっても、自分がふり返って満足な行動ができたと思うなら「今日は楽しい一日だった」と考えます。それで、楽しかった一日ということにしてしまうのです。また、悲しいこと

しかなかったような日は、「今日は悲しい日だった」と思ってしまう。さら、いっそうその日がみじめな日になり、また自分自身までみじめだと思ってしまう。だから、くよくよしないよう、「この悲しみも学生時代の大事な経験なんだ。やっぱり今日はいい経験をしたいい日なんだ」というように暗示をかけるように思いこむのです。

これは、私の淋しき、悲しさを忘れる一つの方法です。彼女も、何でもいから、一つ考え、やってみて、不安に、うち勝っていかれるようがんばってほしいのです。自分から明るい考えを持つことは大切だと思います。今度彼女に会ったら、私は自分の意見を言い彼女の心のモヤモヤを解決できるような協力してあげたいです。

さて、この事があつてから、私は自分達とは遠い世界のことだつたような非行の原因が意外と身近にあるように思えました。

また、私は未来も大事だけれど、現在の自分も大事にしたいと思いません。たった一度しかない、この学生時代を、後になって振り返った時、輝やく目で生活し、持っている力を全部出して心を燃やしていた、そんな私の姿が思い出されるように、今を、せいっぱい生きていきたいと思います。

2

3

市民カレンダー

2月21日から3月10日まで

日	一般・衛生行事	日	一般・衛生行事
21(月)	不燃物の収集(野田)	1(火)	不燃物の収集(里改田、片山)
22(火)	不燃物の収集 (笠ノ川、八幡、小運、定林寺、滝本、蒲原)	2(水)	前浜乳児相談 9:00~3:00 南部福祉会館 不燃物の収集(浜改田)
23(水)	不燃物の収集 (中島町、沖、山畠、吉田、常通寺島、江村、小笠)	3(木)	不燃物の収集(前浜、下島、久枝)
24(木)	不燃物の収集(植田、久礼田)	4(金)	稲生乳児相談 10:00~3:00 稲生地区公民館 不燃物の収集(立田)
25(金)	不燃物の収集(植野、領石)	5(土)	不燃物の収集(田村)
26(土)	不燃物の収集(瓶岩、上倉) 法律相談 (社会福祉センター)・10:00~12:00 3-4444	⑥(日)	休日在宅医・川田医院(後免) 4-2801、④4872
⑦(日)	休日在宅医・吉本小児科(後免) 3-2780 ④4502	7(月)	後免・野田・大篠乳児相談 9:00~4:00 市役所3階保健婦室 三和乳児相談 9:00~3:00 三和支所 十市乳児相談 10:00~3:00 十市支所 不燃物の収集(十市)
28(月)	不燃物の収集(国府、岩村)	8(火)	不燃物の収集(稲生)
		9(水)	不燃物の収集(能間、野田口、城陸、朝日町)
		10(木)	不燃物の収集(稲吉、西窪、新川、鈴江)

1月の交通事故

	件数	死者	傷者
1月の事故	23件	0人	26人
昨年(前年)の1月	16件	1人	25人
ことしの累計	23件	0人	26人

交通事故は110番へ

火災と救急

	火災件数	被害額	救急件数
1月の件数	3件	204万円	90件
昨年(前年)の1月	4件	1,240万円	86件
ことしの累計	3件	204万円	90件

火災と救急は119番へ